

郡山市立美術館

KORIYAMA CITY MUSEUM OF ART

所在地／福島県郡山市安原町字大谷地130-2

建築主／郡山市

設計者／TAK建築・都市計画研究所

施工者／株式会社大林組

東洋建設株式会社

竣工／1992年10月30日

Location／Koriyama City, Fukushima Prefecture

Owner／Koriyama City

Architects／TAK Associated Architects Inc.

Contractors／Obayashi Corporation

Toyo Construction Co., Ltd.

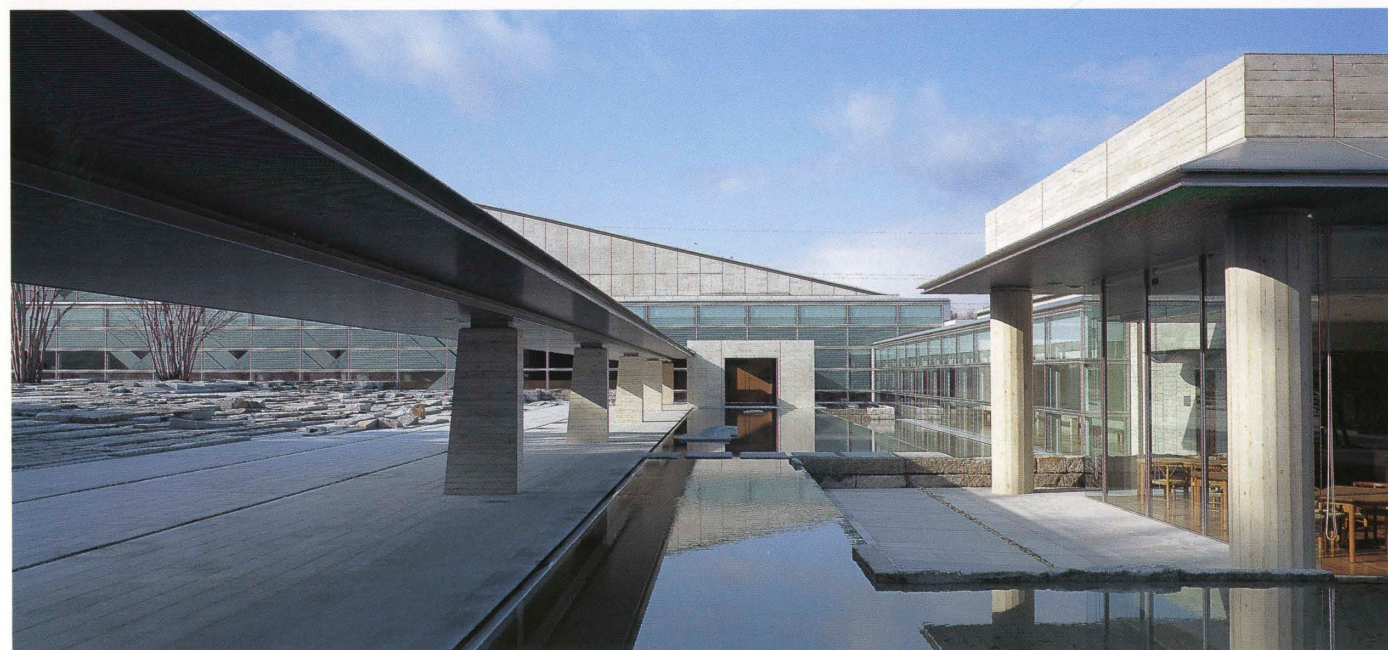
Completion Date／October, 1992



ブロムナードより美術館へのサブ・エントランスを見る Sub-entrance to the museum seen from the promenade.



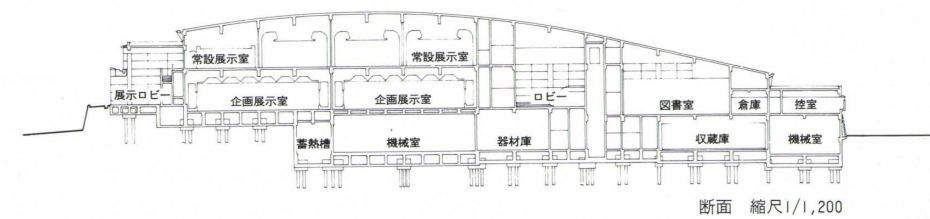
プロムナードより石の広場を通して美術館のファサードを見る Facade of the museum seen over the stone plaza.



プロムナードとカフェに挟まれた池 Pond between the promenade and the coffee shop.



石の広場の南端より見る
View from the south end of the stone plaza.



美術館のファサードの詳細 内側のガラスにエッチングが施されている
Detail of the facade of the museum. Pattern-etched glass fixed in the inner glass.



展示ロビーへの階段 Stairway to the exhibition lobby on the upper level.



ロビー Lobby.



展示ロビー 壁のホワイトコンクリート打放しはガラスのエッチングに呼応している Exhibition lobby. Exposed white-concrete wall in response to the pattern-etched glass.

建築概要
敷地面積 187,000.00㎡
建築面積 4,322.11㎡
延床面積 6,848.37㎡
構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 一部鉄筋コンクリート造 キヤノピー：鉄骨造
規模 地下1階 地上2階
工期 1990年12月～1992年10月
仕上げ概要
外部仕上げ

屋根／ステンレス銅板⑦0.8mmフッ素樹脂塗装 瓦棒葺き嵌合タイプ 外壁／ホワイトコンクリート打放し 撥水性表面処理剤塗布 杉小幅板本実型枠一部特殊樹脂型枠 開口部／アルミサッシュ電解二次着色 カーテンウォール：バックマリオン方式透明断熱複層ガラス（サンドブラスト加工）外構／石の広場：花崗岩敷石および長尺石 池カスケード：花崗岩小舗装石舗装 キヤノピー：アルミパネル電解二次着色（屋根）アルミスパンドレル電解二次着色（軒天） ホワイトコンクリート打放し

撥水性表面処理剤塗布（柱） 擁壁：現地産安山岩布積およびホワイトコンクリート打放し 撥水性表面処理剤塗布 自転車置場／鉄骨造 ポリカーボネート屋根 駐車場等塗装／透水性コンクリート舗装
内部仕上げ
[ロビー]床／大理石水磨き 木製ボーター（ホワイトオーク）ポリウレタン塗装 壁／ホワイトコンクリート打放し 撥水性表面処理剤塗布 杉小幅板本実型枠 天井／木練付不燃ボード小幅板目透し張り [企画展示室・常設展示室]床／木製フローリング

（ホワイトオーク）ポリウレタン塗装 壁／不燃クロスベンキ拭取り 天井／企画展示室：アルミグリッド天井 常設展示室：岩綿吸音板 [収蔵庫]床／ナラフローリング 壁／米杉小幅板目透し張り 特殊調湿 珪酸カルシウム板下地 天井／米杉小幅板本実張り [スタジオ]床／木製フローリング（ホワイトオーク）ポリウレタン塗装 壁／ホワイトコンクリート打放し 撥水性表面処理剤塗布 杉小幅板本実型枠 天井／岩綿吸音板 [カフェ]床／木製フローリング（ホワイトオーク） 壁／ホワイトコンク

リート打放し撥水性表面処理剤塗布 杉小幅板本実型枠 天井／岩綿吸音板
設備概要
空調 方式／部門別個別空調 単一ダクト方式 一部VAV制御 事務室・ロビー：ファンコイル併用一部パッケージAC（天井） 熱源／蓄熱式空気熱源ヒートポンプ2台 収蔵庫・展示室：再熱用空冷チラー1台（冷温水同時取出） 蓄熱槽：温度成層型470㎡
衛生 給水／圧力給水方式 受水槽10㎡ 副受水槽

1.5㎡ 給湯／個別給湯 電気温水器224ℓ×1（シャワー） 40ℓ×1（湯沸室） 排水／屋内分流式屋外合流式 浄化槽：合併処理 接触ばっき方式710人
電気 受電方式／3φ3W6.6kV50Hz 設備容量／1,358kW 契約電力：490kW 予備電源／発電機：180kVAディーゼル 屋外キュービクル蓄電池：シール型鉛100AH/10HR
防災 消火／屋内消火栓 連結散水設備 収蔵庫：ハロン消火設備 排煙／機械排煙2系統 自然排煙

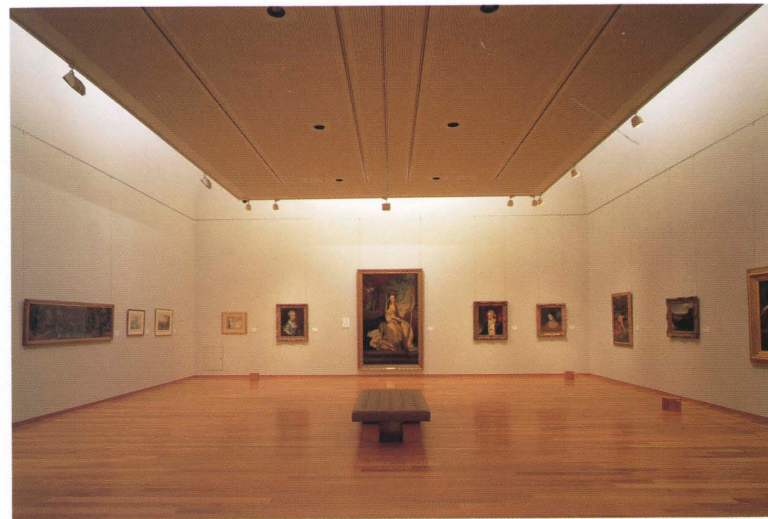
選評

REVIEW

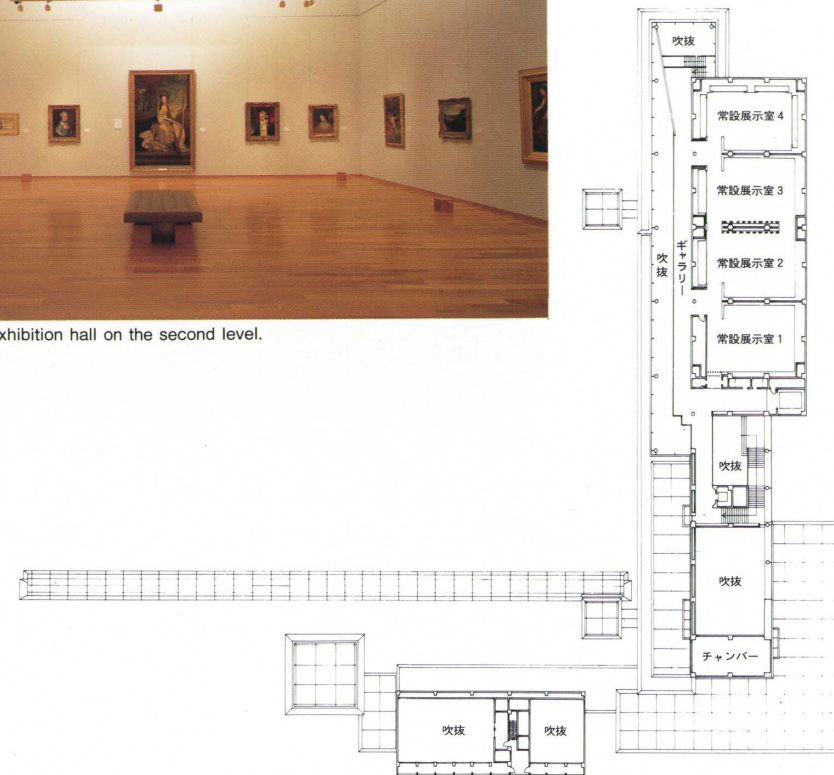
川崎 清 KIYOSHI KAWASAKI

佐々木群 GUN SASAKI

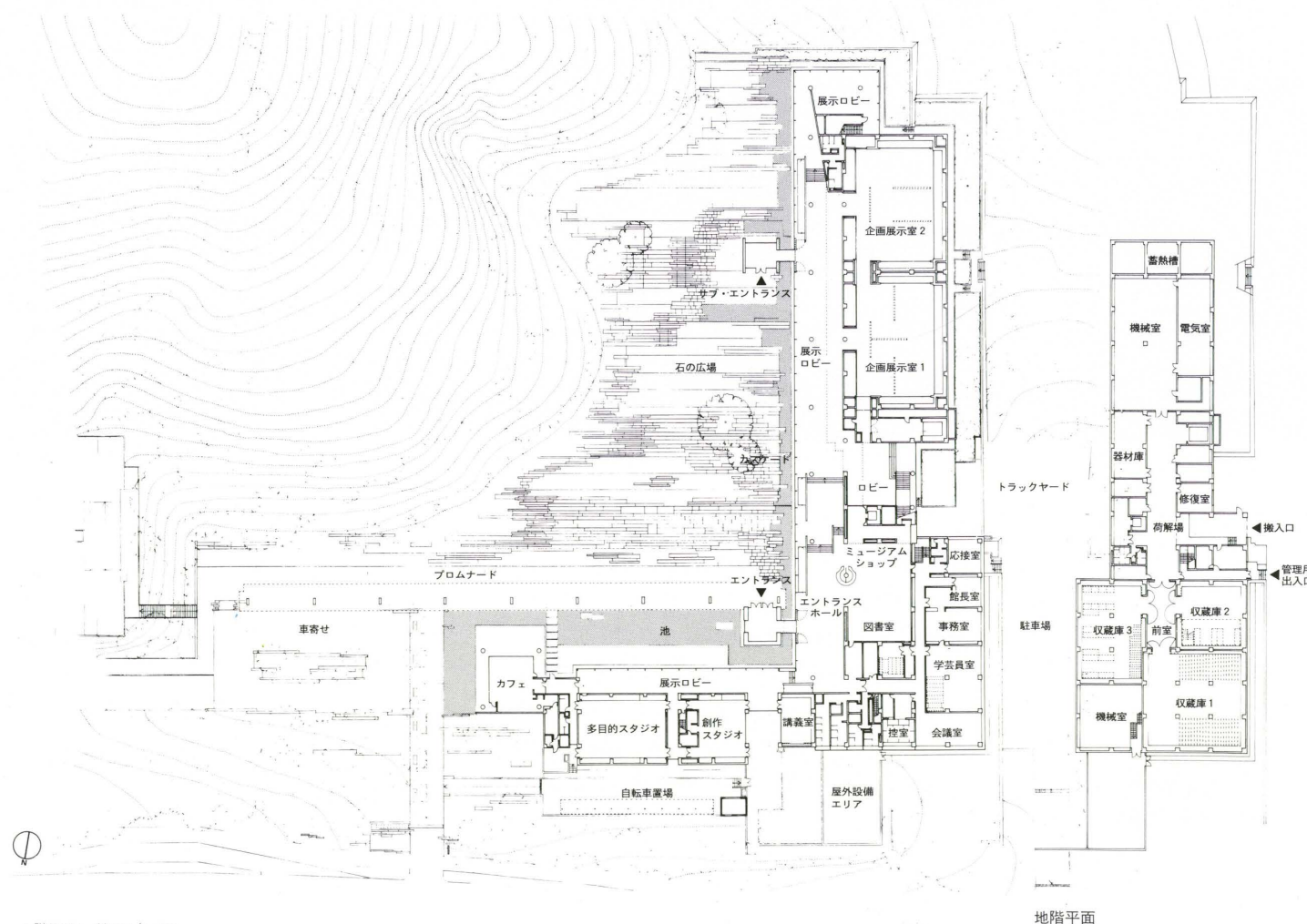
福士勝夫 KATSUO FUKUSHI



2階常設展示室 Standing exhibition hall on the second level.



2階平面



地階平面

この建築は郡山市第三次総合計画に基づいて行われた設計競技の入賞作品をもとに、実現されたものである。この種の地方美術館は地方文化の発掘や交流という重要な役割を担っているが、立地や収蔵作品などの条件整備の問題やさらには国際性、先端性と地方の固有性をどのように追求するかなど、多くの問題を抱えている。地方によっては明快なテーマをもっているところもあるが、漠然としながら水準の高さを狙って試行錯誤を積み重ねているところも多い。

この美術館も特色ある近代美術の収集に加えて、地方ゆかりの作家の作品を収集するなど、いわば一般的な地方近代美術館として端緒についたばかりであり、通常のパターンから抜け出して際立ったテーマをもった地方美術館に成長するかどうかは今後に負うている。

以上のような課題をもちながらも建築的には優れた作品となっている。それを列挙すると次のようになる。

- 1) 郡山東部の緑深い丘陵の高低をうまく用い、石の広場を挟んで山を抱くようなおおらかな構成で、自然と建物の取合いを解決したこと、また谷間を吹き渡る風を建物を障壁のように用いて、アプローチ空間と広場の環境を穏やかなものにするなど、自然の地形や環境の配慮に優れた特徴がある。
- 2) 平面規模のバランスと明快な空間構成に優れている。特に石の広場に面してL型に展示ロビーが長く延び、それを介して展示室や研修のためのスタジオと連なる快適でのびやかな空間構成に優れた特徴がある。
- 3) コンクリート打放しと木材を主な仕上げとする素材を生かしたデザイン感覚、簾効果のあるパターンエッチングを用いたガラスの扱い、コンクリートの色を明るくするためのホワイトコンクリートの工夫など、デザイン的に、また建築技術的に優れた特徴をもっている。

以上によって建築的に卓越した作品となっているが、今後この建築を生かし、地方文化の発信基地として活性化した美術館に発展していくことを楽しみに見守りたい。

The design on which the museum is based was selected in a competition in accordance with Koriyama City Consolidated Plan Number Three. Provincial art museums of this kind perform the important functions of cultural excavation and exchange. At the same time, they must deal with problems of their region and collection while staying abreast of the latest local and international developments. Some of them have their own distinctive themes. Most often, however, they carry out a vague trial-and-error method of attempting to raise their own standards.

The Koriyama Museum started as a general provincial facility to house a distinctive collection of contemporary art plus a collection of works by artists with local associations. Only the future will tell whether it can break with the ordinary pattern to grow into a museum with its own dominant theme.

In spite of these concerns, however, architecturally it is superior for the followings reasons:

1) It is characterized by consideration of the natural setting and topography. Making skillful use of the level variation of the hilly site in the eastern part of Koriyama, its composition seems to embrace the range of mountains beyond the stone plaza. The building itself blocks the winds blowing down the valley, thus protecting the approach space and the stone plaza.

2) Its plan and scale are well balanced, and its spatial composition is clear. The Long L-shaped exhibition lobby modulates pleasantly between the exhibition halls and the research studios.

3) Good advantage made of wood and unfinished concrete, pattern-etched glass, and especially whitened concrete are superior in terms of design and architectural technology.

As these comments indicate, the museum is architecturally excellent. It is to be hoped that its managers will take advantage of its quality to vitalize it as a local cultural transmission center.